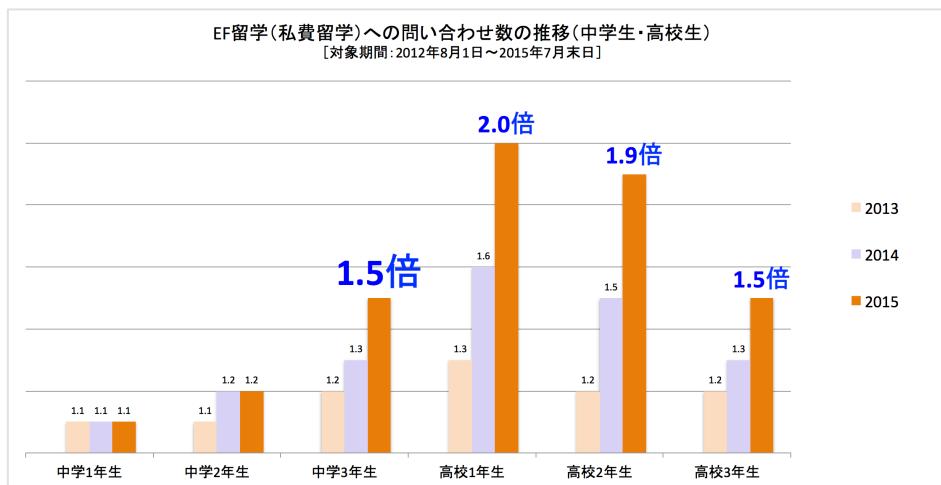


PRESS RELEASE

私費留学への問い合わせ、高校1年生は過去3年で2倍に増加 2015年は「ジュニア留学イヤー」その背景には中高一貫校の存在!? - EF留学総合研究所、中学生・高校生の留学ニーズを調査 -

留学・語学教育事業を展開する世界最大級の私立教育機関、イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社（以下、EF）の研究部門、EF留学総合研究所は、中学生・高校生の留学ニーズのトレンドを把握するために、EFが提供する私費留学への問い合わせ件数の推移（2012年8月1日～2015年7月31日の過去3年間）を調査致しました。



調査の結果、過去3年間で最も問い合わせ件数が増えた学年は、高校1年生で、その伸び率は2倍であることがわかりました。また、2015年に入り、中学3年生以上の学年で急速に問い合わせ件数が増加していることを確認致しました。

本調査の結果を踏まえ、EF留学総合研究所・所長の濫谷浩子は次のように述べます。
「本調査を通じ、2015年から中学3年生以上の学年で留学ニーズが急速に拡大していることが明らかとなりましたが、これには中高一貫校の存在が大きく関係していると考えています。今から3年前（2012年）は、中高一貫校への受験者数が飛躍的に伸びた年もあり、当時1年生だった彼ら/彼女らが現在の中学3年生もしくは高校1年生に該当します。通常、中学3年生は、高校受験で忙しい時期で“留学”とは無縁の存在で

したが、中高一貫校になったことで“留学”に行くゆとりが出来たと考えられます。また、保護者から話を聞くと、中高一貫校の場合、外との接点が限られてしまうため、知らない世界に飛び出すことができる“留学”を我が子に推奨したいといった理由があるようです。中高一貫校の増加に対しネガティブな意見もありますが、受験対策にかけていた時間を、留学のような有意義なものに使えるようになった点は評価すべき点ではないかと考えています。」

EF では、現在、中学・高校生に対し通常の語学留学だけでなく、ツアーモードの留学プログラムも提供しております。今後も、学生たちの可能性を広げるために、様々な留学・語学教育プログラムを開発、提供し続けて参ります。

調査分析: EF 留学(私費留学)への問い合わせ数の推移

- ・調査機関：イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社
EF 留学総合研究所
- ・調査手法：EF 留学（私費留学）への問い合わせ件数の推移を調査
- ・調査対象：中学生・高校生
- ・調査対象期間：2012 年 8 月 1 日～2015 年 7 月 31 日までの 3 年間

中学生・高校生対象引率付ツアープログラム

<http://www.efjapan.co.jp/iic/courses/group-travel/>

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社について

1965年に、Education First『教育を第一に』をモットーにスウェーデンで設立した、イー・エフ・エデュケーション・ファーストは、世界最大級の私立教育機関です。現在では世界53カ国以上の国々に500を超える事業拠点、及び、直営語学学校を擁し、グローバルに教育事業を展開しています。同社は、言語教育、留学、オンライン英語学習、ビジネススクールなど、さまざまなプログラムを提供しています。また、2016年リオデジャネイロ・オリンピックおよびパラリンピックの公式語学サプライヤーに認定されています。

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社はイー・エフ・エデュケーション・ファーストの日本法人として1973年に設立されました。

【EF公式サイト】<http://www.efjapan.co.jp>

【EF EPI 世界最大の英語能力ランキング】<http://www.efjapan.co.jp/epi/>

本件のお問い合わせについて

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社 担当：平尾

TEL : 03-5774-6206 Mail : satoshi.hirao@ef.com